



八木山バイパス4車線化

国道201号線八木山バイパス築種トンネル4車線化工事が本格的に始動です!2024年から築種・築種、2029年に築種・種波東と段階的に全面開通に向けて進められています。10月9日には築種トンネル工事の見学会が行われ、16名の家族連れなどが参加しました。ピーク時には24分かかっていたところ、13分に短縮される見込みです。ますます便利になって同窓生の皆さんがたくさん飯塚に来られることを期待しています。



飯塚市地方卸売市場新築移転

令和3年4月25日、飯塚市地方卸売市場(飯塚市有安958-18)が新たに建設され関係者を招き開業式が行われました。築豊の食と花の流通の拠点として品質の管理環境を整えた素晴らしい施設に生まれ変わりました。5月より青果市場、花き市場、関連店舗の営業が始まっています。



動画が観れる! ひがしの学校案内

令和4年度学校案内用に、母校の授業や部活動の様子を収録した動画が制作されました。右のQRコードをスマホで読み取れば、動画が観れます。



本部だより

同窓会公式HPについて

ホームページでは、役員会や理事会の案内・理事会議事録・同窓会活動の報告・学校行事の紹介・卒業生の話題・各支部総会の報告・創立100周年記念の時の情報・刊行物の案内など、母校の情報を満載しております。また、スクールサポーターとしての寄付金(1口2,000円)を5口以上ご協力いただいた企業・個人の方はHP画面の右のパナー部分で紹介させていただくことが可能となっております。



2021年も学校行事や同窓会行事の多くが中止・延期となり広報誌に掲載する内容も少なく寂しいかぎりです。コロナ禍で懸命に活躍されている全国の同窓会会員の皆様のお役に立てよう、今後も「東陵」(東陵・特別版)に加え、同窓会公式ホームページで最新のメッセージや多岐に亘る情報を発信してまいります。卒業生の活躍や同窓会の報告、恩師の近況など皆様からの様々な情報をお寄せください。お待ちしております。

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

●同窓会公式ホームページアドレスは <http://kahohigashi-doso.net> です。 嘉穂東高校同窓会



ごあいさつ

東陵第24号の発刊によせて

福岡県立嘉穂東高等学校同窓会
会長 花田 正(高校23回生)



「何処かで微笑む人もあり、何処かで泣いている人もある。あの屋根の下、あの窓の部屋、いろんな人が生きている。どんなに時代が移ろうと、どんなに世界が変わろうと、人の心はかわらない。悲しみに喜びに今日もみんな生きている。ただこれだけこれだけは言える。人生とはいいもの、いいものだ!」これは、1964年に森繁久彌が作詞した「人生賛歌」の歌詞の一部です。コロナ禍が始まって一年半が過ぎました。多くの同窓生が、不安で困難な日々を過ごされていると思います。現役の在校生も学校行事や部活動がほとんど中止となり、多感な青春の一時期を閉塞感のある日々で過ごしてきたことでしょう。ワクチン接種が11月の始めには7割以上普及しているようですが、プレックス感染もあり、マスクを外せない生活が今後も続きそうです。しかし、上の歌詞にもあるようにプラス思考でこの困難を乗り越えよう。

昨年引き続き、本年も新型コロナウイルスの拡大、ほとんどの同窓会行事が中止となりましたが、本部及び各支部の皆さまの中止の判断には、大変苦慮いたしました。人と人とのつながりに、会食を共にし、取り留めもない話をしようという大切なこと、心理学的に、飲んだり食べたりしているときは、穏やかな気持ちになり、一緒にいる相手とも親しい気持ちで盛り上がり親密感が増します。同窓会での会食もそのことを期待して、毎年行われてきました。「昨年は実施できていないから、今年は是非で」という思いがありました。会食による感染の恐れを考慮して今年も中止になりました。本部においては、10月に予定していた総会・懇親会の開催可否を2月の段階で、検討し始めました。コロナの感染状況に一喜一憂しながら、当番生の活動のことも鑑みながら6月の早い段階で懇親会の中止の決定を致しました。更に、総会については、その段階で保留にしましたが、8月の感染爆発で、理事の皆様方の多くの賛同により中止を9月に決定しました。しかし、来年はきっと開催できるに信じています。ワクチンの普及及びコロナ治療薬の開発により、同窓会のような会合が可能になると信じています。そして、当番回生は引き続き49回生にお預かりしています。3年越しの当番になりますが、最高の同窓会・懇親会を実施してけると期待しております。よろしくお祈りいたします。

「本会は会員協同して同窓としての親睦を深め、母校の発展に尽力し、併せて社会奉仕につとめることを目的とする。」と本校同窓会の目的を定めています。年に1回の総会ならびに懇親会をはじめとして各地区や各回生での会員相互の親睦を図る活動が行われています。また、母校への支援として奨学事業などの他、在校生や後輩たちへの有形無形の支援活動を実施しています。

同窓会の存在理由の要諦は、会員相互の絆にあると考えます。少しでも関心をもって母校のため後輩のためにそれぞれができる範囲で支援・協力をいっしょにネットワークこそが同窓会です。これを読んでいる在校生の皆さんも、将来、同窓生としてネットワークに積極的に参加してください。

最後に、このような困難な状況の中、無事、第24号東陵が発刊できたことは、嬉しい限りです。編集等に携わられた広報部の皆さん、ありがとうございました。同窓会会長として至らぬ点多々あろうかと存じますが、会員の皆様には引き続き、本校同窓会にご協力をお願い申し上げますと共に、皆様の御多幸と御健勝をお祈り申し上げます。

ごあいさつ

東陵第24号の発刊によせて

福岡県立嘉穂東高等学校
校長 豊福 成史



嘉穂高等女学校・嘉穂東高等学校同窓会の皆様には、日頃から母校の教育活動あるいは卒業生に対して特段の御理解・御支援をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。この度、甲斐直樹前校長の後任として4月に着任しました校長の豊福成史でございます。筑豊地区の伝統校として輝かしい教育的実績を誇る福岡県立嘉穂東高等学校に勤務できますこと、大変光栄に存じております。私は、今年で教員生活31年目となります。生まれも育ちも筑豊で、教員生活の大半を筑豊地区で勤務させていただきました。郷土の未来を担う人材の育成のため、果たすべき高等女学校教育の役割と責任を、教職員一丸となって一所懸命取り組んでまいり所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年も全国で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が報道されるなか、本校の学校関係者52名のクラスター(集団感染)が発生し、4月30日から5月14日まで臨時休校となりました。生徒・保護者や地域の皆様のみならず、同窓生の皆様にも御心配・御迷惑をおかけすることとなり、大変心苦しい気持ちでいっぱいです。この間、同窓生の皆様から、心のこもった励みや学校再開に向けて激励の声をかけていただき、誠にありがとうございました。この場をお借りして、重ねて御礼申し上げます。

学校再開後は、感染防止対策をあらためて見直し、感染対策の徹底を図りながら、「学びを止めない」をスローガンにして、教育活動の継続・保障に努めてきました。しかし、本校のクラスター発生の影響で、文化祭の中止、部活動の公式大会等への出場を辞退することとなり、日頃の練習や活動の成果を十分に発揮できなかった生徒もいます。さらに、緊急事態宣言の発出にともない体育祭等の学校行事の中止、部活動の公式大会やコンクール等の中止、そして、時差登校、短縮授業により教育活動が制限されました。目標に向かって準備してきた生徒の発表の場や練習の成果を発揮する場がなくなり、大変残念に思います。そのような中でも、水泳部と写真部は九州大会出場、卓球部、弓道部、陸上競技部、ソフトテニス部は県大会出場を果たしました。県大会等の上位大会に出場できなかった部活動でも、制約のあるなか、それぞれ全力で取り組み姿がみられました。コロナ禍ではありますが、高校生活の様々な体験を通して、創立111年の伝統に誇りを持ち、未来に向かって、新たな歴史を創り上げていこうという意欲と志につなげていきたいと思っております。

我々、教職員は、同窓会の皆様と、良好な関係のもと、生徒にとってより良い教育環境を提供し、嘉穂東高等学校が発展し続けることを大きな使命であると自覚しております。理想的な学び舎と云うにふさわしい環境の中で、「清純 礼節 理智 勇気」の校訓の具現化を目指して、さらに教育の充実に努めている所存です。

最後になりましたが、母校に対する一層の御支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方のますますの御健勝と、嘉穂高等女学校・嘉穂東高等学校同窓会のみならずの御発展を祈念申し上げます。



Fukuoka Prefectural Kahohigashi High School

嘉穂東高校のレポートです。現在の学校の様子です。

英語でディスカッション!
■2021年6月25日(金)
英文・原文 比較検討授業

2年生の2クラスの現代文Bの授業で、小説「山月記」を題材とした発展学習を行いました。教科書本文の読解を終えた生徒が、今度は英文に挑戦!原文との比較により、多角的に作品世界を鑑賞し、理解を深める契機となりました。授業では、最初に「山月記」の英文をALTの先生に読んでいただき、その後、英語でディスカッションを行いました。日頃より身に付けた語彙力を駆使して自分の考えを表現し、有意義なコミュニケーションをとることができました。



【各競技の結果】

(バレーボール)

3学年 (男子)	優勝 3年3組/準優勝 3年4組
(女子)	優勝 2年3組/準優勝 3年5組
2学年 (男子)	優勝 2年3組/準優勝 2年4組
(女子)	優勝 2年4組/準優勝 2年2組
1学年 (男子)	優勝 1年5組/準優勝 1年3組
(女子)	優勝 1年2組/準優勝 1年1組

(ソフトボール)

3学年	優勝 3年6組/準優勝 3年5組
2学年	優勝 2年5組/準優勝 2年1組
1学年	優勝 1年4組/準優勝 1年6組

(卓球)

3学年	優勝 3年5組/準優勝 3年1組
2学年	優勝 2年5組/準優勝 2年2組
1学年	優勝 1年6組/準優勝 1年1組

クラスマッチ

■2021年7月13・14・16日

3日間で各学年ごとに夏季クラスマッチが開催され、バレーボール、ソフトボール、卓球の3競技が行われました。昨年度は新型コロナウイルスの影響によりクラスマッチは中止となりましたが、今年度は感染防止対策を講じて実施されました。様々な制約・制限のある中での実施となりましたが、行事が実施されることの喜びを分かち合い、本番に向けて各クラスで練習や作戦を練るなど準備を重ねてきました。クラスマッチ当日では、生徒のモチベーションも高く、最高のパフォーマンスを披露し、好プレー・珍プレー続出の笑いあり白熱あり!! 感動あり!! と大いに盛り上がった有意義なクラスマッチとなりました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。

令和3年度 教職員の異動

出	(校長) 甲斐 直樹	定年退職
(教頭) 大串 秀博	稲築志耕館高校副校長に昇任	
(地歴) 井地 誠	福岡工業高校定時制教頭に昇任	
(国語) 正木真由美	筑紫高校へ	
(理科) 山田 早紀	嘉穂高校へ	
(英語) 竹尾 千里	東鷹高校へ	
(英語) 佐伯 舞子	香椎高校へ	
(英語) 長野 綾子	福岡県誠誠高校へ	
(数学) 石坂 貞典	嘉穂総合高校へ	
(理科) 宮本 喜之	稲築志耕館高校へ	
(参事兼事務局長) 川原 達子	鞍手高校へ	
(参事兼事務次長) 藤野 秀雄	稲築志耕館高校へ	
(主事) 菅 円哉	直方特別支援学校へ	
入	豊福 成史	田川高校教頭より昇任
(教頭) 新谷 毅司	嘉穂総合高校より	
(地歴) 太田 恵美	香椎高校より	
(保健体育) 佐藤 賢	鞍手高校より	
(英語) 坂東 恭平	京都高校定時制より	
(英語) 田中 啓之	西田川高校より	
(英語) 岩下 悦子	嘉穂高校附属中学校より	
(家庭) 東條 香代	香椎工業高校より	
(数学) 羽田野浩之	新規採用	
(理科) 西 琴子	新規採用	
(英語) 日高 康	新規採用	
(参事兼事務局長) 白濱 克彦	嘉穂総合高校より	
(事務主査) 宮原 優一	東筑高校より	
(主任主事) 小林 秀星	嘉穂高校より	
(通級) 長谷川誠一	鞍手龍徳高校より	

卒業生進路実績 ※合格者延べ人数

第73回生(令和3年3月卒業)

○国立大学 4名

九州工業大学	1名	北九州市立大学	1名
佐賀大学	1名	鹿児島大学	1名

○私立大学 235名(福岡県内215名)

西南学院大学	10名	福岡大学	78名
中村学園大学	7名	九州産業大学	60名
福岡工業大学	2名	近畿大学産業理工学部	4名
第一薬科大学	1名	純真学園大学	10名
九州女子大学	7名	九州栄養福祉大学	7名
久留米大学	4名	他	

(その他、福岡県外の合格校)

立命館アジア太平洋大学・関東学院大学・東海大学
京都女子大学・関西外国語大学・京都橋大学・神戸学院大学
広島工業大学・長崎外国語大学・別府大学

○私立短期大学 14名

○看護系専門学校 22名

麻生看護大学校 9名 他

○医療系専門学校 10名

○その他の専門学校 49名

○公務員 48名

国家公務員	5名	刑務官	1名
海上保安官	4名	福岡県警	1名
福岡県職員	1名	嘉穂市職員	1名
東京葛飾区役所	1名	福岡市消防	1名
糟屋南部消防	1名	福岡市消防	1名
自衛官一般専修候補生	13名	自衛官候補生	18名

○民間就職 8名

